

第52回希珠祭を実施するうえでの感染症対策とお願い

【1 発表・競技内容についての配慮事項】

- ・学芸の部の合唱、閉祭式のフォークダンスは実施しません。
- ・体育の部においては競技は密着するような競技は行いません。

【2 密の回避】

- ・本年度も来賓は招待せず、本校生徒、職員、保護者のみの参加となります。体育館では密にならぬよう、生徒、保護者とも座席間を1m確保します。そのため、保護者の参観については1家庭2名までとし、学年の発表ごとに参加者の入れ替えを行います。入れ替え時は、密にならぬよう、また速やかにできるようにご協力をお願いします。
- ・体育の部でも密とならぬよう、本年度は、生徒、保護者ともテントを設置いたしません。生徒は、競技を行わないときは、各自日傘を使って日除けを行わせます。保護者におかれましても、同様の対応をお願いします。

【3 マスク着用】

- ・生徒は体育競技を行う時以外は、原則マスクを着用します。
- ・参観する保護者もマスクの着用をお願いします。また、参観中の会話等も控えていただければ幸いです。

【4 受付・健康チェック・手指消毒】

- ・体育の部では、生徒は用具等直接接触することのないよう軍手を使用するとともに、定期的手指消毒を行います。
- ・保護者受付、健康チェックは学芸の部、体育の部、閉祭式の前それぞれで行います。その際に事前にお配りする健康チェックカードを提出すると同時に手指消毒をお願いします。健康チェックを受けた保護者には、リストバンドをお渡しします。それ以後の入場時、リストバンドを提示いただければ再度の健康チェック提出は不要です。

【5 換気対策】

- ・学芸の部においては、可能な範囲で暗幕、窓を開けたり、大型扇風機を使用するなどして館内の換気を行います。
- *以上が現時点で考える感染症対策ですが、状況によっては参観者の制限など変更しなければならないことがあるかもしれませんが、予めご承知ください。



8月26日に2学期を迎え、夏休みに入ってから急激に感染が拡大し、県内で大勢の児童、生徒の陽性者、濃厚接触者が確認されています。感染者数が高止まりした状況は、もうしばらく続くと予想されます。そのような中で始まる2学期ですが、現在のような感染状況で学校を進めたことは、これまで経験したことがありません。まず、そのような状況にあることを私たちは意識する必要があります。

コロナ収束を待たず2学期開始 感染症への一層の取り組みを

三珠中学校
学校便り

礎
ishizue

令和4年8月29日
文：校長 丹沢伸也

2学期は大きな行事、教育活動が続きます。学園祭、1年生の町内巡り、2年生は県内巡りや新人戦、3年生は修学旅行、そして教達検、どれも大切なものばかりです。そういった行事等を予定通りに進めるために大切なことは「学校の中で感染を広げない」、に尽きると思います。昨年度は、国や県から協力要請が出され、分散授業、分散登校、学園祭の内容の変更や延期、部活動の自粛など求められました。

今年も特別な制限も新たな感染症対策も出されていません。従来からの感染症対策を、より意識を高く徹底して行っていくことが必要です。

当面、学園祭については、実施できない内容があったり、多くの人に参観しても良かったりはできませんが、当日は十分な感染症対策を行ううえで実施をします。大切なのは当日の対策だけではありません。それまでの

間に陽性者や濃厚接触者が出たら、取り組みに影響が出るだけでなく、当日参加できない生徒が出てしまうかもしれません。

今、いつ誰が感染しても不思議ではない状況の中、今以上に感染症対策に対する高い意識をもって「うつらない」「うつさない」ために、一人一人が注意をして行動してほしいと思います。



同じ状況にあるのは、本校だけではなく、全国どの学校も同じ状況です。全員で感染症対策に取り組むながら、実際の多い2学期を実現させていきたいと思います。

本日、保護者の皆様には希珠祭の案内をお配りしました。上は、案内にも載せましたが、本校で希珠祭を実施するにあたって取り組む感染症対策です。コロナ前同様のプログラムでの実施はまだ、できません。学芸の部では、人の距離を保つために、保護者を学年ごとに入れ替えることや、体育の部でも、密にならないことや準備の負担の軽減のため、テントを設置しないなど、不都合な点があるかと思いますが、まずは保護者も参観していただく中、最大限実施できる内容を考えて行うというところをご理解いただければ幸いです。

最後の県夏季総体、陸上競技大会で大健闘

夏休み初めに県総体が行われました。多くの部、生徒が参加し善戦しながらも最後の大会を終えました。活躍した生徒もいました。陸上の男子ハードルでは3年生が予選を勝ち抜き決勝まで進みました。女子走り幅跳びでは、3年生が決勝に残り県の5位に入賞しました。学校に部はありませんが、新体操女子で1年生ながら上位の成績を残しました。また、水泳でも1年生の男子が上位の成績を残し、関東大会に出場しました。

また、男子のバレーでは県の優秀選手に選ばれ、これから県でチームを結成し大会に参加する生徒もいます。夏休みの間も、多くの生徒が活躍し、運動面で活躍する三珠中学校を他にアピールすることができました。

